

戦争体験を語り継ぎ 平和への思いを深める集い



3月6日(日) 12時～13時30分

会場：フェスティバルコート (JR 武蔵小金井駅南口 イトーヨーカドー前の広場)

「戦争」を二度と繰り返さないために

パリの同時多発テロ、報復という名のもと行われたシリア空爆。
以降も、カリフォルニア、カメリーン…とテロの報道が続いています。
暴力と憎しみの連鎖を止めるために、私たち市民はいま、何ができるのでしょうか。

無力に感じるかもしれない市民一人ひとりができること。
その一つが記憶です。
何が起きたのか、尊い命や平穏な暮らしがどのように奪われていったのか
_____。

忘れないこと、そして語り継ぐこと。
暴力を生みだしている根源には何があるのか。
思いやりある寛容で平和な社会を、国や人種・宗教を越えて違いを認め、
共に生きていける社会を築くためにはどうしたらいいのか_____。
問い合わせに一人ひとりが向き合うこと。

「小金井平和の日」にあたり、私たちは、一人でも多くの市民とともに、それを誓い合いたいと切に願っています。

主催：小金井平和の日・市民イベント実行委員会 問い合せ：内田 090-3813-7739／陣内 090-1548-6014 後援：小金井市／小金井市教育委員会

- プログラム
- 戦争体験者のお話
- ピーススピーチ
- 音楽と歌

小雨決行

“集い”
終了後 14 時から、参
加者有志で小金井平和の日
を知ってもらい、市民一人ひと
りが想いをアピールするための
平和パレードを行います。ルー
トは武蔵小金井駅周辺を予
定しています。

3月6日に小金井 宮地楽器ホールで 「小金井平和の日記念行事」

3月6日10時から11時45分まで小金井 宮地楽器ホール（市民交流センター）で、小金井平和の日記念行事が行われます。

平和事業の一環として募集した作文コンクールの表彰式と入賞作品の朗読、戦争体験者の体験談があり、13時30分からは音楽会も開催される予定です。



記念行事の問い合わせ先は、
小金井市役所企画財政部広報秘書課広聴係
電話 042-387-9818 FAX 042-387-1224
E-mail s010399@koganei-shi.jp

小金井平和の日・市民イベント実行委員会って？

「小金井平和の日」制定に伴い、趣旨に賛同した市民が集まり戦争体験を風化させないように、体験と記憶を語り継ぎ、平和への思いを深めるための事業を実施することを目的に、昨年1月に発足しました。

小金井平和の日条例

前文

小金井に爆弾が投下されたと記録される昭和19年11月24日、そして終戦を迎えた昭和20年8月15日から長い年月が経過し、戦争体験のある方から戦争の悲惨さが語り継がれる機会が少なくなり、戦争の記憶が風化することが懸念されます。

私たち小金井市民は、小金井市市民憲章の理念に基づき、平和を願い、戦争の悲惨さを深く知らされた昭和20年3月10日の東京大空襲を始めとする戦争の記憶を風化させることなく後世に伝え、そして命の尊さについて改めて考え、未来の子どもたちに平和を引き継いでいくため、ここに小金井平和の日を定めます。

(平和の日)

第1条 小金井平和の日は、3月10日とする。

(記念行事)

第2条 市は、小金井平和の日を中心として、平和意識の高揚を図るための記念行事を実施する。

(委任)

第3条 この条例の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

付 則

この条例は、公布の日から施行する。

公布日：平成26年12月18日